



役員道外視察研修 関東方面を視察しました！



11月5日～7日の3日間、令和7年度 役員道外視察研修を実施しましたのでご報告致します。

横浜農業協同組合

11月5日にJA横浜本店7階会議室にて、JA横浜のDX戦略についての研修を行いました。

JA横浜では、独自開発の生成AIアプリ（報徳Hub）・キントーンアプリを駆使し、業務効率化・経営効率化に取り組んでおりました。生成AIアプリ（報徳Hub）は、データを読み込ませる事でさまざまな活用が可能となっており、音声データを読み込ませる事で議事録作成が容易になり、JAの定款・規約・金融部門の取扱要領などを読み込ませる事で、本所へ電話せずともAIにより迅速に解答が得られ、電話をする時間・受ける時間の両方が削減可能となります。また、志向性が異なる架空のAI役員（保守派・改革派など）にJAの財務データ等を読み込ませる事で議論を行わせることや、職員がAIと対話することで対話スキルや応対に問題点がないかなどの判定などを行う事や融資先のBS／PLを読み込ませる事で財務状況の判定などを容易に行う事も可能なアプリとなっております。質疑応答では、当JA役員から生成AIアプリの開発期間の質問など活発な情報交換がなさ

れ充実した研修となりました。



研修会の様子

トヨタL&F東京カスタマーズセンター

トヨタL&F東京カスタマーズセンター東京は、トヨタL&Fが培ってきた物流ノウハウに豊富な商品ラインアップを組合せ、実際の物流ソリューションを体感できるコンサルティング型ショールームで、昨今の慢性的な人手不足による物流の自動化ニーズが高まっている事を受け、大規模物流センターをはじめとする様々な物流現場のニーズに対応できる最新の機器およびシステムを取り揃えています。特に、物流の自動化で先行する欧米において実績のある自動積込ロボット、高速仕分け保管システムなど、日本初展示の製品を紹介しており、人と機械が協働するセミオートメーションからロボティクスによるフルオートメーションまで、実際に稼働する様子を視察しました。この度の役員研修では、トヨタL&Fが大切にする「安全」「4S（整理・整頓・清掃・清潔）」「人材育成」の基礎と最新の物流技術を学び充実した研修となりました。



研修の様子